



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

International Platform for Reducing Earthquake Disasters (IPRED)

建築・住宅地震防災国際プラットフォーム

IPREDは、地震学および地震工学の共同研究・研修・教育のために新設されたプラットフォームです。国際地震工学センター(IISEE)は、本事業において中核的研究拠点(CoE)としての役割を担っています。IISEEは、発展途上国の研究者・技術者に研修を提供するための機関として、ユネスコの支援の下、1962年に設立されました。

背景・経緯

建物は、自然災害から人を保護するものですが、地震で建物が損傷すれば、居住者の生命に深刻な影響を及ぼします。建物が損傷することで、救出の妨げになることもあります。

2005年1月、神戸にて国連防災世界会議(WCDR)が開催され、国およびコミュニティの災害レジリエンスの強化にむけた「兵庫行動枠組(HFA)2005-2015」が採択されました。WCDRのセッションでは、建築物・住宅の安全性を高めることの重要性や、世界の防災努力が最重要課題であることなどが話し合われました。また「防災ネットワーク」構築の必要性について提案がありました。

2007年6月、第1回防災グローバルプラットフォーム会合(Global Platform for Disaster Risk Reduction)がスイスのジュネーブで開催されました。サイドイベントでは、建築基準法の施行、実施、普及に取り組むべく「建築基準法に関するタスクフォース」の設置が提案されました。



“地震災害を含む自然災害には地理的な境界はない。地震についての知識は、全ての人々に共有しなければならない。”

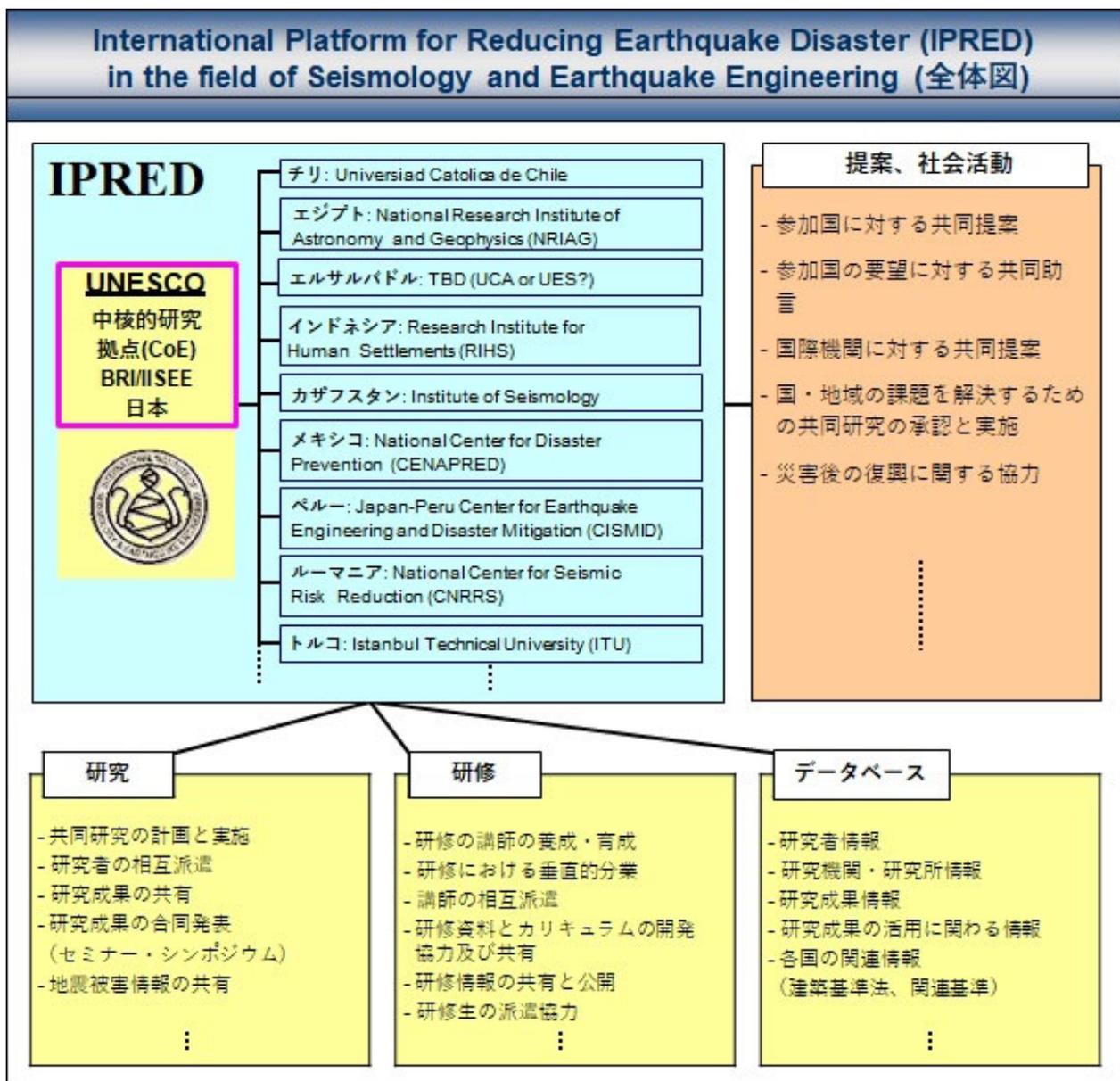
— 松浦 晃一郎, ユネスコ事務局長, 2008年7月パリ 第1回IPRED会合より

IPREDの設立

2007年6月に日本で開催されたキックオフミーティングに続き、2008年7月にパリのユネスコで第1回IPRED会合が開催されました。第1回会合には地震の多い国(チリ、エジプト、インドネシア、日本、カザフスタン、メキシコ、ペルー、ルーマニア、トルコ)からの代表者らが出席しました。会合では、四川大地震を含む地震災害から得た教訓等について情報共有がなされ、また今後のIPRED活動について議論が行われました。第2回会合は2009年7月にイスタンブールで開催され、エルサルバドルのIPRED参加が承認されました。

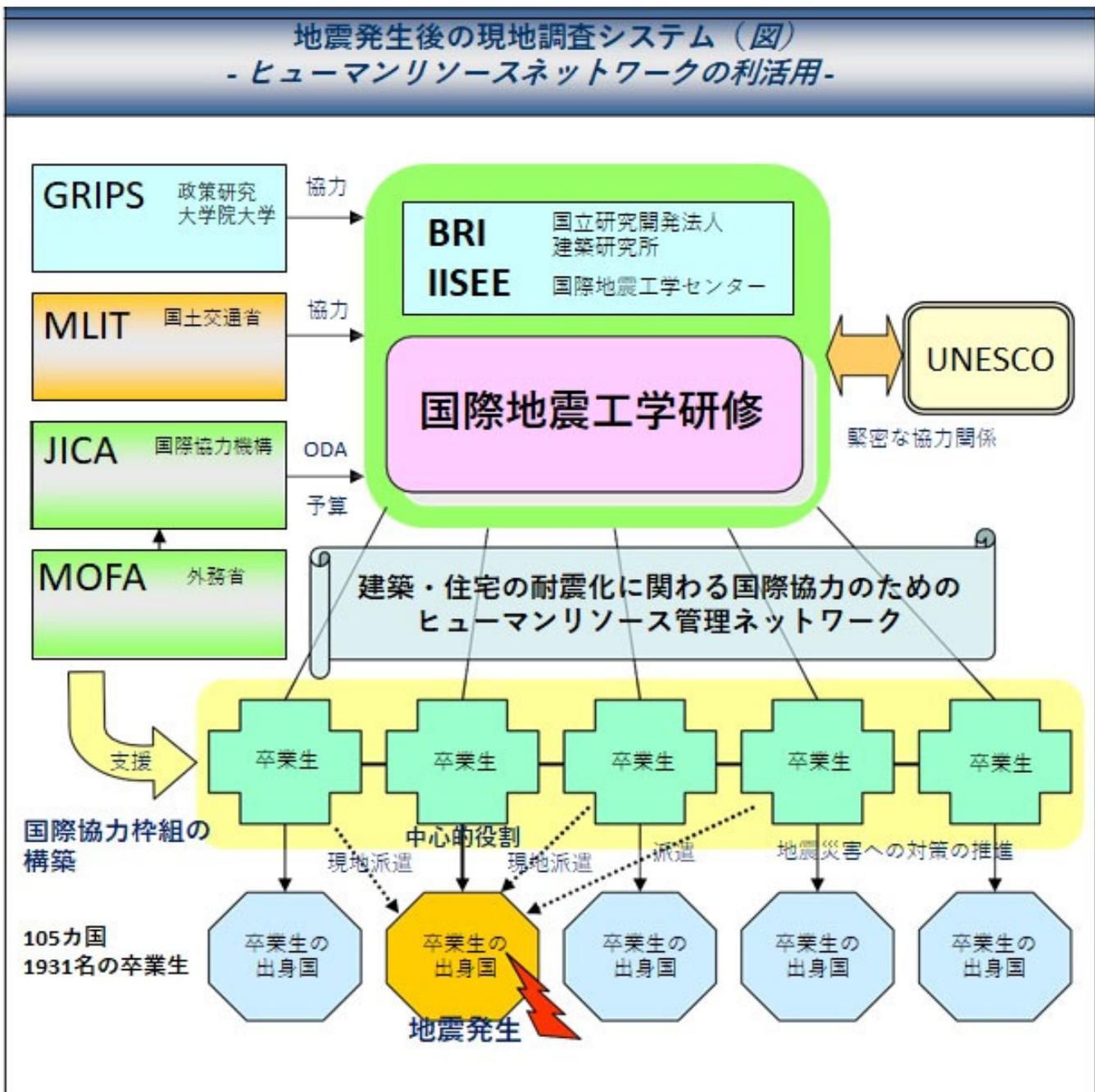
IPREDのミッション

IPREDのミッションは、地震学および地震工学分野の科学的知識と経験を通して優先事項と空白を特定し、そして政治的な意志と一般市民の意識を高める支援を行うことで、地震に対する万全の備えと世界の人々の安全文化を築くことです。



IPREDの主要目的 (抜粋)

- 地震被害(特に建築物および住宅の被害)の軽減に向け、地震学・地震工学指導に関わる共同研究、研修、教育について情報交換と計画の提案を行う。
- 地震災害リスク軽減に関わる政策関連課題に取組み、国連国際防災戦略事務局(現、国連防災機関)の優先事項についての提言などを含む兵庫行動枠組を実施する。
- 世界に広がるIISSE研修の卒業生ネットワーク(2020年9月末現在、165カ国1931名)を活用し、地震被災国に専門家を派遣するためのシステムを構築し、地震発生後に現地調査を実施して災害教訓を得る。



IPREDアクションプラン (抜粋)

- Action 1:** 現地調査に役立つデータベースの開発 (耐震性能に関わるデータベース)
- Action 2:** 地震後の現地調査のためのシステムの構築
- Action 3:** 教材データベースの開発 (eラーニングシステム用など)
- Action 4:** 国際共同研究プログラムの推進
- Action 5:** 大学と連携した国際協力の推進
- Action 6:** 構造試験や土壌特性などの工学データの共有の推進
- Action 7:** 地震動観測ネットワークの推進およびデータ共有
- Action 8:** IISEEのフォローアップ研修・ワークショップ等による指導員の研修
- Action 9:** ポータルサイトの開発 (<http://www.unesco-ipred.org/>)
- Action 10:** 「IISEE-UNESCO講義資料シリーズ」の確率(<http://iisee.kenken.go.jp/lna/>)
- Action 11:** 微動アレイ探査技術の開発
- Action 12:** 国際的／地域的な地震学や地震工学イベント活動の普及
- Action 13:** IPREDの認知度を高めるための国際ワークショップを計画する
- Action 14:** 出版物の配付による情報普及
- Action 15:** 建築コードの多言語翻訳



(左) 2007年6月に東京で開催されたキックオフミーティング
(右) 2009年7月にイスタンブールで開催された第2回IPRED

詳細についての問い合わせ先:

Mr Takashi IMAMURA, Programme Specialist
Section for Disaster Reduction, UNESCO
1, rue Miollis, 75732 Paris cedex 15, FRANCE
Tel: +33 (0)1 45 68 38 92
Fax: +33 (0)1 45 68 58 21
E-mail: t.imamura@unesco.org
<http://www.unesco.org/disaster>

